

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 199 条第 14 項の規定により知事等関係機関から監査の結果に基づいて措置を講じた旨の通知があったので、同項の規定により措置の内容を次のとおり公表する。

令和 7 年 1 月 28 日

岐阜県監査委員	若 井 敦 子
岐阜県監査委員	恩 田 佳 幸
岐阜県監査委員	鈴 木 祥 一
岐阜県監査委員	安 田 典 子
岐阜県監査委員	飯 沼 敦 朗

I 令和6年度定期監査の結果に基づき講じた措置の状況

1 令和6年度

(単位：件)

区分	監査結果 A	措置済 B	今回措置を 講じたもの ※ C	未措置 A-B-C
指摘事項	26	11	5	10
指導事項	58	24	15	19
検討事項	0	0	0	0
計	84	35	20	29

※「今回措置を講じたもの」については、令和6年12月26日及び令和7年1月8日に知事等関係機関から通知があったもの

(注) 監査結果の区分については、次のとおり

指摘事項：是正又は改善を求める事項のうち、その程度が重大なもの

指導事項：是正又は改善を求める事項

検討事項：事務の執行の適正化のため検討を求める事項又は他の機関の監査の結果として所管課に対し是正若しくは改善を求める事項

II 定期監査の結果に基づき講じた措置

1 令和6年度

(1) 監査結果（指摘事項）に基づき講じた措置

農政部

機関名	監査結果	講じた措置
農業技術センター	公務中に刈払機を操作した際、石が飛散したことにより車両を損傷させた1件の毀損事故について、損害賠償金として718,121円の費用負担が発生していたので、職員の毀損事故防止について一層の徹底を図りたい。	本事案は、刈払機の使用にあつては、当所で定める「農業機械の安全利用等に関するルール」に基づき、住宅地周辺では飛散防護盾を使用することとしていたが、遵守していなかったことにより発生したものである。 事故発生後、「農業機械の安全利用等に関するルール」を改めて全職員に周知するとともに、公道や住宅地周辺については、防草シートの設置を進め、刈払草刈機を使用した除草作業を極力回避した。 また、令和6年3月には、安全衛生教育を受講した職員しか刈払機を使用しない、2人一組で防護盾を使用すること等

		を明記した「公道・住宅地周辺での除草作業実施ルール」を定め、全職員へ周知した。 今後も引き続き、ルールに従った作業について注意喚起を行い、毀損事故の再発防止に努める。
--	--	---

県土整備部

機関名	監査結果	講じた措置
下呂土木事務所	物品の管理事務において、令和5年度の現物実査が実施されていなかったため、速やかに措置するとともに、今後は適正に処理されたい。	当該事案は、担当者の事務引継が十分でなかったことや、出納員の実施状況の確認不足により、現物実査を実施していなかったものである。 指導を受け、令和6年10月10日から10月29日に物品の現物実査実施要領に基づき適正に現物実査を実施した。 今後は、職員の異動があった場合には確実な事務引継を行うとともに、同要領に基づき適正に現物実査が実施されるよう出納員及び担当者双方で進捗管理を徹底し、再発防止に努める。

教育委員会

機関名	監査結果	講じた措置
岐阜各務野高等学校	行政財産の目的外使用の許可事務及び管理費の収入事務において、次の不適正な事項が認められたので、今後は適正に処理されたい。 1 行政財産使用許可書は、行政財産の使用の許可を受けようとする者から提出された使用許可申請書に基づき、使用の許可をしたときに申請者に交付することとなっている。 使用許可書の交付後に行政財産を使用させるべきところ、令和5年6月18日に教室等を使用した後の同年7月3日に、使用者から提出された許可申請書を受理し、同年7月7日付けで使用許可書を交付していた。 2 行政財産の目的外使用許可に伴	本事案は、使用者が申請書の提出を失念したこと、及び許可担当者における当該事案に係る学校施設の使用予定の把握漏れがあったことにより起きたものである。 再発防止のため、使用者に対して使用日前に申請書を提出するよう改めて周知徹底を図った。また、許可担当者が行事予定表で学校施設の使用予定を確実に把握するよう改めた。 今後は、行政財産の目的外使用許可事務において、使用日前に申請書を受理し手続きを行うとともに、管理費の収入事務を適正に行うよう努める。

	う管理費の徴収は、原則として、許可と同時に管理費の全額を収入調定し、納入通知書により納入させることとなっている。 令和5年6月18日に教室等を使用するためには、遅くとも同日までには使用許可が行われ、管理費の調定がされるべきところ、使用許可手続が遅延したことにより、同年7月7日付けで調定がされており、管理費(1,371円)が同年7月10日に収納されていた。	
本巣松陽高等学校	プールサイドに設置していた県所有のテントが突風により吹き飛ばされたことにより、駐車中の車両を損傷させた1件の毀損事故について、損害賠償金として676,905円の費用負担が発生していたので、職員の毀損事故防止について一層の徹底を図られたい。	本事案は、テントの柱をロープでプールのフェンスに固定していなかったため、激しい雷雨の中で突風が吹き、テント2張が飛ばされ、うちテント1張が駐車場に駐車してあった車に当たり、損傷させたものである。 テントの設置にあたっては、柱の固定を確実にを行うとともに、テントが設置されている間は、担当の教員等が定期的に柱の固定状態を点検し、安全であることを確認する。また悪天候によってはすぐ撤収するよう改めた。
関特別支援学校	公務中にグランドピアノを損傷させた1件の毀損事故について、当該物品が廃棄処分(取得価格560,000円)となっていたので、職員の毀損事故防止について一層の徹底を図られたい。	本事案は、学校祭のために体育館のステージから降ろしていたグランドピアノを元の場所に戻す際、グランドピアノを十分持ち上げずに引き摺って動かしたため、ステージ上にある金属の蓋にグランドピアノの足が引っ掛かり損傷したものである。 備品の取扱いについては、十分に注意して使用することを全職員に周知した。併せて今後は、体育館のグランドピアノの使用をステージ上のみとすることを周知徹底した。

(2) 監査結果(指導事項)に基づき講じた措置

健康福祉部

機関名	監査結果	講じた措置
-----	------	-------

生活衛生課	令和５年度岐阜県生活衛生関係営業対策事業費補助金の交付事務において、補助対象事業が完了していないにもかかわらず、事業完了前に提出された実績報告書を受理し、同日に履行確認が行われていたので、今後は適正に処理されたい。	当該事案は、団体の人件費及び事業費に係る補助金であり、事業完了となる年度末日に履行確認すべきところ、団体の営業日が３月２９日までとなっていることから、同日に履行確認を行っていた。 これは、岐阜県補助金等交付規則第１３条に規定する「補助事業等が完了したとき」について、補助事業等の事務・事業があらかじめ定められた実際に完了した日であることを正しく理解していなかったために生じたものである。 今回の件を踏まえ、課内職員に対し、補助対象事業及び対象期間についての正しい考え方について認識の共有を図った。 また、会計員及び出納員のチェックを入念に行うことで、再発防止に努める。
	令和５年度ＨＡＣＣＰ研修会の開催業務委託に係る契約事務において、見積日を令和４年４月１日とした令和４年度ＨＡＣＣＰ研修会の開催に関する業務委託料と記載されている見積書を随意契約締結時に必要となる見積書として使用しており、対象となる契約に係る見積書を徴取していなかったため、今後は適正に処理されたい。	当該事案は、委託先事業者が前年度のデータを利用して見積書を作成した際に、日付の年度等を直し忘れたまま提出し、当該担当者も見積額の積算内容等を確認した結果、金額に問題がなかったため、日付や年度の確認を失念したまま受理し事務を進めていたものである。 今回の指導結果を踏まえ、見積書等の受領時には、内容や金額のみならず、日付や年度についても細心の注意を払って確認するよう、課内に注意喚起を行った。 また、会計員及び出納員によるチェックも入念に行い、再発防止に努める。

農政部

機関名	監査結果	講じた措置
農業技術センター	２階クリーンルーム空調機更新工事に係る契約事務において、「県発注の建設工事及び建設工事に係る測量・設計等業務並びに森林整備業務の入札及び契約の過程並びに契約の内容等に係る情報の公表について」の通知に基づく契約情報の公表が行われていなかったため、速やかに措置するとともに、今後は適正に処理され	令和５年度に随意契約にて実施した工事契約案件１件について、契約情報の公表を失念しており、指導を受け、令和６年８月２９日に公表するとともに、「県発注の建設工事及び建設工事に係る測量・設計等業務並びに森林整備業務の入札及び契約の過程並びに契約の内容等に係る情報の公表について」の通知文書を改めて関係職員に周知した。

	たい。	今後、公表対象となる工事等契約を締結する場合は、関係職員間で情報共有し、契約締結後は速やかに公表するとともに、複数の職員で公表済みであることを確認し、再発防止に努める。
--	-----	--

県土整備部

機関名	監査結果	講じた措置
技術検査課	経営事項審査手数料に係る収入証紙による収入事務において、過剰納付納入者（２名分計4,000円）承諾の記載に承諾印又は署名がなされていなかったのもので、速やかに措置するとともに、今後は適正に処理された。	本事案は、過剰納付の際の取扱いについて、経営事項審査の受付用のマニュアルに「当該納入者の承諾の印（又は署名）」が必要と記載すべきところを、「担当者印」と記載していたことによるものである。 令和６年11月14日、15日に当該申請者に、収入証紙の過剰納付承諾の旨の記載に承諾印又は署名を徴した。 また、令和６年８月１日に受付マニュアルを改正し、受付を行う各土木事務所に対して注意喚起を行い、適正な事務処理について周知徹底した。 今後も定期的に注意喚起を行い、再発防止に努める。
下呂土木事務所	公務中に道路パトロール車を損傷させた１件の毀損事故について、修繕料90,607円が支払われていたので、職員の毀損事故防止について一層の徹底を図られたい。	当該事案は、職員が道路維持作業（除草作業）時に、作業場所から５mの場所にパトロール車を駐車するなど、飛び石防止策が不十分であったことにより窓ガラスを破損させたものである。 事故を受け、除草作業時には、作業区域周辺の状況を確認するとともに、車両を駐車する際は作業区域から十分に離れた場所に駐車するなど、飛び石防止策を適切に行うよう徹底した。 今後は、全職員に対し、道路維持作業時の注意事項を所内会議により周知徹底し、再発防止に努める。

教育委員会

機関名	監査結果	講じた措置
加納高等学校	加納高南舎防火シャッター改修工事の実施設計委託業務に係る契約事務において、最低制限価格を設定する競争入札にもかかわらず、最低制	本事案は、契約審査会の審査事項として定められた、最低制限価格についての審査の必要性の認識不足が原因であったため、適切な契約事務について、事務部

	制限価格を設定する理由や具体的な設定方法等について、契約審査会の審査を受けていなかったのもので、今後は適正に処理されたい。	全職員で再確認を行った。 今後も出納員を含め、複数の職員で確認を行い再発防止に努める。
	物品の管理事務において、令和5年度の現物実査実施計画書では実査担当者を指定し、現物実査を行うこととしているが、現物実査実施要領に定められた現物実査実施確認書が作成されておらず、どの職員がいつ実査を行ったかが明確ではなかったのもので、今後は適正に処理されたい。	本事案は、出納員及び担当者が物品の現物実査要領で定められている事務手続を十分に理解していなかったことが原因であったため、同要領で示す現物実査の手順について再確認を行った。 今後は、実査担当者から現物実査報告書類提出時にも出納員及び担当者で記載内容について確認を行い、再発防止に努める。
大垣南高等学校	大垣南高等学校被服室内装木質化工事に係る契約事務において、最低制限価格を設定する競争入札にもかかわらず、最低制限価格を設定する理由や具体的な設定方法等について契約審査会の審査を受けていなかったのもので、今後は適正に処理されたい。	本事案は、競争入札において最低制限価格を別途設定していたにもかかわらず、「契約審査会の設置について（運用通知）」の認識不足により、最低制限価格を設定する理由や具体的な設定方法等について契約審査会の審査を受けなかったものである。 今後は、契約審査会の審査を受ける事項について、事務職員全員で確認を行い、適正な事務処理に努める。
大垣東高等学校	大垣東高等学校屋内体育館トイレ洋式化改修工事に係る契約事務において、最低制限価格を設定する競争入札にもかかわらず、最低制限価格を設定する理由や具体的な設定方法等について、契約審査会の審査を受けていなかったのもので、今後は適正に処理されたい。	本事案は、最低制限価格を設定する競争入札において、認識不足により、最低制限価格を設定する理由や具体的な設定方法等について、契約審査会の審査を受けなかったものである。 今後は、担当者と事務長が連携して、岐阜県会計規則等を確認することを徹底し、再発防止に努める。
大垣西高等学校	物品の処分事務において、不用決定の手続を行わないまま廃棄されているものがあつたのもので、今後は適正に処理されたい。	本事案は、令和4年度に空調設備更新工事を実施した際、既設の空調設備を不用決定の手続を失念したまま廃棄していたものである。 今後、物品を処分する場合は、物品処分フロー図に従い、出納員を含め複数の職員によるチェックを徹底し、適正な事務処理に努める。
郡上高等学校	物品の管理事務において、購入し	本事案は、備品代金と送料とが判然と

	た農業器具チップシュレダの取得価格を3,005,200円として物品登録すべきところ、運賃55,000円を含めた3,060,200円で物品登録をしていたので、速やかに措置するとともに、今後は適正に処理されたい。	している場合は、備品代金のみの価格を取得価格として物品登録するという認識がなかったことによるものである。 監査での指導を踏まえ、運賃を含めた金額で物品登録をしていたものを、令和6年11月29日に物品代金のみの金額で再登録を行った。 今後は、事務部として会計知識の研鑽に努め、事務部長及び担当者等の複数人でチェックすることにより、再発防止に努める。
中津川工業高等学校	中津川工業高西実習棟各室空調機設置工事に係る契約事務において、最低制限価格を設定する競争入札にもかかわらず、最低制限価格を設定する理由や具体的な設定方法等について、契約審査会の審査を受けていなかったのもので、今後は適正に処理されたい。	本事案は、「契約審査会の設置について（運用通知）」に定められている審査事項を十分に理解していなかったことが原因であったため、同通知を事務職員全員で再度確認を行った。 今後は、契約審査会における審査事項等の内容が適正に審査されているか、出納員及び担当者で確認し、再発防止に努める。
大垣特別支援学校	生産物の管理事務において、担当責任者は作業製品を引継ぎにより払い出す場合は、その都度、作業製品品目別野帳に数量等を記載することとなっているにもかかわらず、作業製品品目別野帳に引き継いだ数量等の記載がされていなかったのもので、今後は適正に処理されたい。	本事案は、作業製品品目別野帳の記載について、「岐阜県特別支援学校高等部職業教育実習会計事務取扱要領」の規定を十分に理解していなかったため、記載方法を誤ったものである。 再発防止のため、関係職員で事務取扱要領の再確認を行い、規定に則った記載に改め、作業担当責任者及び事務担当者で諸帳簿と現物のチェックを行うこととした。
関特別支援学校	物品の管理事務において、ライフケアテーブル1台（取得価格51,660円）を亡失していたので、今後は物品管理の一層の徹底を図るとともに、再発防止に努められたい。	本事案は、令和5年度の現物実査において、主に生徒用機として使用しているライフケアテーブルを、管理不十分により亡失していたことが分かったものである。 全職員に本事案を周知するとともに、今後は、生徒用機として使用しているライフケアテーブル等の使用状況を把握するための管理台帳を作成し、再発防止に努める。
飛驒特別支援学校	飛驒特別支援学校本館棟便所バリ	当該事案が発生した原因は支出負担行

校	アフリー化工事に係る支出事務において、変更契約における支出負担行為整理日を変更契約締結日とすべきところ、変更契約締結日より後の日付としていたので、今後は適正に処理されたい。	為整理日の確認を誤ったことによるものである。 今後は、事務部長及び担当者のチェックを徹底することにより、再発防止に努める。
---	---	---